

令和元年度 全国学力・学習状況調査（本校の結果概要）

令和元年4月18日に本校3年生149人が参加した全国学力・学習状況調査について、結果の概要をお知らせいたします。（横浜市教育委員会ホームページで横浜市の結果を見られます。ご参照ください。）

【教科別学習状況調査結果】※本年度の平均正答率は、文部科学省や横浜市と同様に整数値です。

	本校3年生の結果	平均正答率 (%)
国語	〈平均正答率〉横浜市の平均を4ポイント上回った。 〈正答数分布〉全国、神奈川県分布グラフとほぼ重なる。	横浜市平均 73 神奈川県平均 73 全国平均 73
数学	〈平均正答率〉横浜市の平均を1ポイント上回った。 〈正答数分布〉全国、神奈川県分布グラフとほぼ重なる。	横浜市平均 60 神奈川県平均 59 全国平均 60
英語	〈平均正答率〉横浜市の平均を2ポイント上回った。 〈正答数分布〉全国、神奈川県分布グラフとほぼ重なる。	横浜市平均 60 神奈川県平均 59 全国平均 56
英語 （話すこと）	〈平均正答率〉横浜市の平均を6ポイント上回った。 〈正答数分布〉全国、神奈川県分布グラフとほぼ重なる。	都道府県別、指定都市別の公表は行わない。 全国平均 31

【生活習慣・学習習慣（質問紙調査結果から）】

- ・自分に良いところがあると思う生徒の割合は、全国(29.0%)や県(27.4%)を上回る 33.6%だった。
- ・将来の夢や目標を持っている生徒の割合は、全国(44.9%)や県(42.5%)を上回る 48.8%だった。
- ・読書が好きな生徒の割合は、全国(38.9%)や県(35.3%)を上回る 40.0%だった。
- ・学級みんなで話し合っただけで決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがある生徒の割合は、全国(45.4%)や県(39.9%)を下回る 35.2%だった。
- ・人の役に立つ人間になりたいと考えている生徒の割合は、全国(71.1%)や県(66.3%)に対し 66.4%だった。
- ・住んでいる地域の行事に参加している生徒の割合は、全国(21.0%)や県(14.5%)を上回る 21.6%だった。
- ・授業でもっとコンピュータなどのICTを活用したいという生徒の割合は、全国(48.0%)や県(44.1%)を下回る 41.6%だった。
- ・外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたい生徒の割合は、全国(33.0%)や県(34.2%)を上回る 38.4%だった。
- ・学校の規則を守っている生徒の割合は、全国(66.8%)や県(62.2%)を下回る 55.2%だった。
- ・いじめはどんな理由でもいけないと思う生徒の割合は、全国(78.3%)や県(71.0%)を上回る 80.0%だった。
- ・朝食を毎日食べている生徒の割合は、全国(82.3%)や県(79.4%)を下回る 78.4%だった。
- ・家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事を話す割合は、全国(46.4%)や県(42.9%)を下回る 36.0%だった。